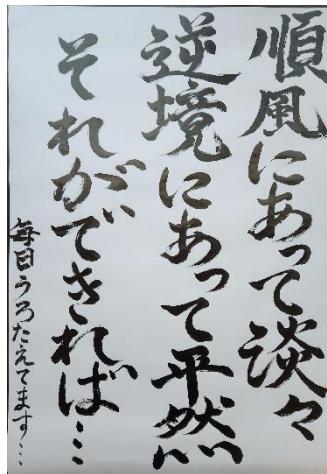


## 慶念寺の掲示板 第四十一回

# つむがい



毎日うろたえています...

「順風にあって淡々 逆境にあって平然  
それができれば」

それができれば・・・

いつでも淡々と平然と。そうありたいと思  
います。しかし、そうあれない自分自身がい  
るのも事実。開き直るわけではありません  
が、日々右往左往している私がいます。

仕事においても、子育てにおいてもうろた  
えることが多い私。つい最近も体調不良と立  
て込んだ仕事に挟まれて、いつもならなんて  
ことない子どもたちのわがままにイライラし  
ている自分に気がつき落ち込みました。

また、昨年末に行われた慶讃法要の後、嬉

しいことに芸人さんとの掛け合いを見た多く  
の方からお褒めの言葉を賜り、調子にのつて  
浮かれていることを、妻の冷静な一言で気づ  
かされた時も自分の軽薄さを感じました。

ただ、人間ってそんなものなの  
ではないでしょうか。理想通りにできることを  
自覚しているからこそ、そうあ  
りたいと目指すことができるの  
ではないかとも思うのです。「自  
分は出来ている」そう思った時点で、成長は  
止まってしまうのかもしれません。

最近好きなラジオCMに「今日のベストが  
明日のベストとは限らない。だから常にベタ  
ーを目指す」というものがあります。高みだ  
けを目指すと足元がころそかになる。ジャン  
プアップよりもステップアップを目指す方が  
より良い結果が得られることがあるのです。

順風にあって調子にのり、逆境にあってう  
ろたえるのが私。「それができれば・・・」  
という思いの中で「そうありたい」と目  
指していく。

出来ない時があつたつていい。阿弥陀如来  
は、そのように心乱れ振り動かされる私たち  
の姿を見抜いて「必ず救い遂げる」と誓願を  
起こしてくださいました。如来のはたらきを  
そのまま聞かせていただと、うろたえ流れ  
動く自分のすがたが見えてきます。

でも、そのすがたは如来の救いのはたらき  
しゃつた方に向けてのお話をしてください  
かげで、どこから参加しても大丈夫な講座と  
なっています。「毎回同じ話を聞いている  
人が可哀想じやないか」そう思つたこともあ  
りましたが、アンケートを見ると「最初に概  
略をお話してくださるのが復習になつて嬉し  
い」そう言つたお声もいたので、先生  
と相談してこの方法で講座を続けておりま  
す。



## 公開講座を開催しました!

に照らされたからこそ見えてきた。「大丈夫  
だよ、まかせておくれ」そのはたらきに抱か  
れていることに感謝して、日々の生活を自分  
にできる精いっぱいで一步歩進んで参  
りましよう。

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。  
慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お  
気軽にご相談ください。また、お布施に関する質問  
等もお電話にてお尋ねいただきましら、お答えいた  
しますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

## ご法事について

今回は、寺報のお知らせで席の三分の二が  
埋まり、タウンニュースのお知らせが出た翌  
日には定員に達しております。

次回は四月二十四日(木)十四時に予定し  
ております。来月のご案内で申し込み受付を  
開始いたしますので、是非ご予定ください。

## 三月は豪華な法要です！

肩の力を抜いて、一緒にお参りしましよう！

### 編集後記



三月の法話会は、親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要と、春のお彼岸、慶念寺寺院設立記念法要を併修いたします。



二〇二三年に親鸞聖人御誕生から八五〇年を迎え、二

〇二四年には立教開宗の書と言われる『教行信証』が執筆されてから八〇〇年を迎えたました。その慶讃（お祝い）法要と、二〇二四年に宗教法人を取得し、正式に寺院化した

記念法要（お祝いの法要）を、例年の春季彼岸会にあわせて執り行います。大規模な法要になりますので、しっかりとお飾りを整えて準備を進めます。

この度は、**公開講座でもおなじみの南條了瑛**

**先生**を講師にお招きしてご法話をいただきます。公開講座では聞けない、僧侶としての南條先生の法話を聴けるのを私も今から楽しみにしております。お土産もご用意しておりますので、是非お参りください！初めての参加でも大丈夫です。普段着で、

寺報の発送作業のお手伝いをしていただけの方を募集いたします。  
**日時** .. 令和七年三月二十三日（日）  
**場所** .. 慶念寺本堂  
**内容** .. 寺報等の封筒詰め作業

十四時から

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている発送作業です。寺報を折つて封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありますたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。



**仏事について何かあつたらまずお寺へ**

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。

もう二月も終わりですね。慶念寺の二月は、激動の始まり。一月の末に息子が新型コロナウイルスに感染し、その後は妻に感染。私と娘ももう秒読みか…と思っておりましたが、幸いにも私と娘は罹ることはありませんでした。

帰敬式のおすすめ（法名）  
帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

次回の法話会は

**三月十六日（日）十四時から 慶念寺本堂にて**



淨土真宗本願寺派  
歡喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5  
電話：044-819-5482  
FAX：044-819-5538  
Email：mail@kyounenji.com  
ホームページ URL  
<https://kyounenji.com/>

慶念寺ホームページ QR コード